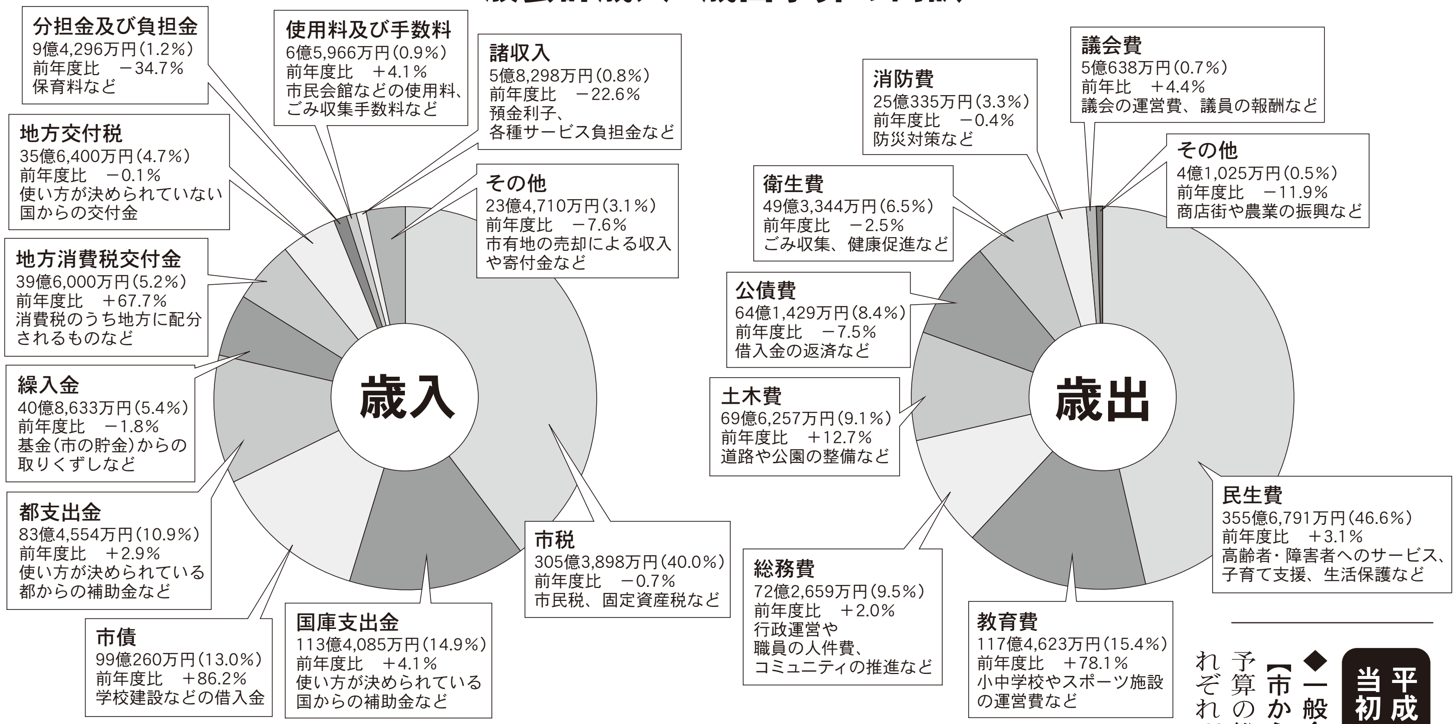
予算特別委員会の審査から

一般会計歳入・歳出予算の内訳



予算総額（一般会計）
762億7,100万円
（前年度比 ＋9.3％）

住民1人当たり　約38万円
1世帯当たり　約82万円

※平成27年４月１日現在の人口、世帯数による
※グラフの数字は四捨五入のため、総額と一致しない場合があります

一般会計・特別会計予算比較表

会計区分	平成26年度予算額	平成27年度予算額	伸び率
一般会計	698億500万円	762億7,100万円	9.3%
特別会計	422億3,731万円	448億8,892万円	6.3%
国民健康保険特別会計	197億2,235万円	226億3,379万円	14.8%
下水道事業特別会計	41億9,073万円	34億1,816万円	△18.4%
中小企業従業員退職金等共済事業特別会計	31万円	—	皆減
駐車場事業特別会計	1億7,106万円	1億2,305万円	△28.1%
介護保険特別会計	140億8,678万円	144億9,111万円	2.9%
後期高齢者医療特別会計	40億6,608万円	42億2,282万円	3.9%
合計	1,120億4,231万円	1,211億5,992万円	8.1%

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

予算特別委員会の審査から

第1回定例会では、平成27年度当初予算について、一般会計のほか、5つの特別会計の予算を、3月17日から26日までの間、予算特別委員会で審査しました。
また、平成26年度補正予算について、3月6日、9日に委員会で審査しました。
ここでは、それぞれの主な審査内容についてお知らせします。
◇質問の詳しい内容は会議録に掲載します。会議録の発行予定等については10面「第1回定例会会議録の公開予定」をご確認ください。

平成27年度当初予算の審査から

◆一般会計

【市からの説明】 歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ762億7千100万円と定める。債務負担行為は、都市計画道路事業用地購入費など30件とする。地方債は、（仮称）第10中学校整備事業など19事業で、99億260万円の借り入れ限度額を予定し、一時借入金の最高額は、60億円と定めるもの。

【主な質疑項目】

・ふるさと納税の市税収入への影響、市の名産品活用等、今後の方向性について
・菅平少年自然の家跡地売却の最低入札価格の設定と決定までの手順、遠隔地の更地の管理について
・国勢調査の体制、調査・回収方法について
・住基ネットの自治体と市民のメリット、廃止に伴う10年間の維持管理費について
・ひきこもり・ニート対策事業の成果、自立支援法開始による対象増の人数、周知、相談体制の強化、庁内連携について
・紙おむつ給付事業の入院中の方への給付の評価と今後の課題について
・ひばりが丘第一、第二の大規模学童の現状認識、マンション建設の影響について
・地域包括支援センターの高齢者増加に伴う専門性等機能強化について
・マイナンバー制度
①個人番号カードの発行、証明書のコンビニ交付について
②税と社会保障以外の行政情報のリンク、セキュリティについて
・地域コミュニティ推進事業、自治会・町内会活性化補助金のマンション管理組合の応募について
・市民会館・中央図書館・田無公民館合築複合化整備
①スケジュール、基本プラン策定支援委託の内容、策定を急いだ理由、懇談会と市民参加について
②合築複合化決定の時期、プランの想定、庁舎統合との整合性について
③市の南部地域の公共施設適正配置について
④行革推進委員会への合築の資料提出について
・庁舎統合方針案
①方針案のコスト比較、公共施設適正配置のあり方について
②基礎調査報告書の４方針と暫定的統合方針案の市民説明について
③新たな用地検討案として教育施設での検討について
④統合方針案提出のタイミング、議会に対する説明の仕方について
・めぐみちゃんメニュー認定事業支援委託先、取り組みの方向性について
・３・４・24号線整備事業の広場予備設計委託の見通し、地権者への説明会について
・街路灯整備ＬＥＤ化事業委託のＥＳＣＯ事業導入の中身、効果、市内業者の参入について
・はなバスの入れかえ車両のサイズ、運転手の正規化による人件費の影響
・都バス梅70廃止に伴う代替路線、昭和病院利用者への説明、小平方面へ、はなバス第４ルート延伸の考えについて
・ひばりが丘三丁目緑道公園整備用地買収のＵＲとの交渉について
・建築基準行政事務移管の方針決定要因、一団地の認定について
・教育相談の有機的なつながり、市独自のカウンセラーの配置について
・家庭の教育力向上支援事業の親の教育力、民法における親の義務について
・下野谷遺跡の位置と出土品を展示する西原郷土資料室の距離、他市の展示方法の検討、専門員の配置、今後の国・都の補助について
・校庭芝生化の都補助終了後の維持管理費の動向と今後の芝生化について
・（仮称）第10中学校整備事業に伴う中原小学校の早期建てかえと小中一貫校の検討、給食室整備検討の期限について

◆国民健康保険特別会計
◆介護保険特別会計
◆後期高齢者医療特別会計
【結果】 賛成多数で可決
◆下水道事業特別会計
◆駐車場事業特別会計
【結果】 賛成全員で可決

平成26年度補正予算の審査から

◆一般会計

【市からの説明】 歳入歳出予算の総額から14億４千393万１千円を減額するもの。

【主な質疑項目】

・公立学校校舎統合事業が補助対象から外れた理由及び教育環境充実向上のための取り組みについて
・地域コミュニティ推進事業の今年度の申請と予算残について
・地域住民生活等緊急支援交付金の事業決定までのスケジュールについて
・市民消費喚起事業のプレミアム商品券事業の内容、取り扱い店舗、時期、周知、効果測定について、プレミアム率を20％にした理由について
・観光振興事業委託の観光マップ作成委託について、配布時期・方法について
・いこいーなラッピングトレイン・車内中吊り広告の目的と効果、一店逸品の車内ＰＲについて
・多子世帯等の生活支援事業交付金の交付方法、運営の体制について
・マイナンバー制度の議会への説明、準備状況、セキュリティの確保、ＤＶ対応等個別の問題について
・菅平少年自然の家跡地の不動産売り払いの国立市との共同売却について
・水飲栓直結給水化事業の実績と今後について

◆下水道事業特別会計
【結果】 賛成多数で可決
◆国民健康保険特別会計
◆介護保険特別会計
◆後期高齢者医療特別会計
【結果】 賛成全員で可決